

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

所管課	生涯学習課
事業名	体育施設管理費
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	42,831	49,109		49,109			49,109	6,278
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	886	917	917			917	31
	一般財源	41,945	48,192	48,192			48,192	6,247

事業概要	スポーツの振興及び体力・健康の保持増進を図るため、安心して利用できる体育施設を運営するための維持管理を行う。	今年度見直し事項
事業目的	気軽に安心して利用できる体育施設を管理・運営することにより、本市における体育振興と健康増進を図る。	
現状と背景	市民体育館や温水プールなどについては、民間手法の導入による管理運営経費の節減とサービスの向上を図るため、平成18年度より指定管理者制度を導入し、境港市体育協会と境港スイミングスクールに管理・運営を委託している。	その他

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

所管課	生涯学習課
事業名	竜ヶ山球場スコアボード改修事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	80,886		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	80,886		0			0

事業概要	大会運営等が円滑に行えるよう、老朽化により使用できなくなっている竜ヶ山球場のスコアボードの改修工事を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	現在あるスコアボードを改修して磁気反転式の得点ボードに切り替え、大会を円滑に運営できるよう整備し、あわせて老朽化による得点ボード等の落下を防ぐ。		
現状と背景	長期使用により、腐食劣化が進み、得点ボード等が落下する危険性があるため、内側から針金で補強している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

所管課	生涯学習課
事業名	市民体育館屋根改修事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	86,585		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	86,585		0			0

事業概要	老朽化により表面の剥離が進んでいる市民体育館屋根の改修工事を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	老朽化した屋根の防水のための改修工事を行い、施設の延命を図る。		
現状と背景	平成8年に同様の工事を実施してから12年が経過しており、剥離が進んでいる。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

所管課	生涯学習課
事業名	市民体育館換気装置修繕事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	1,410		1,410	1,410		0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	1,410		1,410	1,410		0

事業概要	老朽化により作動しなくなっている市民体育館の換気装置(電動排煙オペレーター)の機能回復を図るため、修繕工事を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	機能を回復するための修繕工事を実施し、あわせて夏季の暑さ対策を図る。		
現状と背景	老朽化のため電動排煙オペレーターが作動せず、手動で行うにも困難な状況である。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

所管課	生涯学習課
事業名	陸上競技場第4種公認検定事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	4,579		3,996			3,996	3,996
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	4,579		3,996			3,996

事業概要	竜ヶ山陸上競技場について、(財)日本陸上競技連盟から第4種競技場として公認を受けるため、トラック・フィールド内を第4種競技場としての条件を満たすよう整備する。	今年度見直し事項	
事業目的	種目によっては、規格が変わってきている競技もあり、第4種公認を取得するためには、条件整備をする必要がある。		
現状と背景	平成19年4月より第4種と第5種が統合され、4種類となった。 現在は3種公認となっているが、全天候舗装のトラック等を要する施設という規定に変わったため、更新時には第4種公認の申請を行う。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

所管課	生涯学習課
事業名	市民温水プール暖房機更新事業
補助単独の別	単独

	前年度	要求段階		財政課長内示	総務部長・市長査定 (増減額)	最終調整 (増減額)	予算計上 = + +	増減 -
		当初要求	追加要求等					
事業費	0	2,970		2,520			2,520	2,520
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	2,970		2,520			2,520

事業概要	老朽化により作動しなくなっている温水プールの暖房機(ファンコイルユニット)の機能回復を図るため、機器・配管の一部の取替工事を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	トレーニング室、男女更衣室の暖房機(ファンコイルユニット)が老朽化のため作動しなくなっているため、機器・配管の一部を取り替え、機能回復を図る。		
現状と背景	現在は、家庭用ストーブを設置しているが、子供たちがやけどをする恐れがあり、危険である。	その他	